

神河町「クールチョイスなまち」 宣言

地球温暖化対策は、今や世界中の大きな問題となっています。

2015年12月のCOP21で採択されたパリ協定は、歴史上はじめて全ての国が参加する温室効果ガス削減のための取組みであり、国際社会は新しいステージに立つことになりました。

わが国においては、2014年7月に温室効果ガスの排出量を2030年度に2013年度対比で26%を削減する目標を掲げ取り組んでいます。

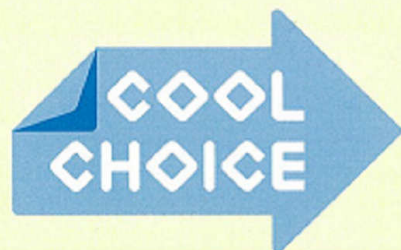
このような状況下において、神河町では、2017年（平成29年）5月8日に地球温暖化対策のための国民運動である「クールチョイス」に賛同しています。

その一環として、地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業など、温室効果ガス削減に向けた取組みを実践しています。

さらに、今年度には、第3次地球温暖化対策実行計画の策定や町有施設の省エネルギー管理事業を行います。

私たちは、近年の気候変動による大規模な自然災害の恐ろしさを目の当たりにして、改めて次世代に安全・安心なまちを継承していくために、温室効果ガスを削減させる「クールチョイスなまち」づくりを宣言し、次のことに取組みます。

- 各家庭で、各地域で、そして町全体でCO2ゼロをめざしましょう。
- 温室効果ガスの排出における気候変動による自然災害等を減少させるためCO2を削減しましょう。
- エコな暮らしを推進するため、国民運動（クールチョイス）に取り組みましょう。



未来の
ために、
いま選ぼう。

2020年(令和2年)7月10日

神河町長 山名 宗博

